



2019年10月17日
株式会社白洋舎
メーカーズシャツ鎌倉株式会社

クリーニングの日である9月29日に 白洋舎×メーカーズシャツ鎌倉がワークショップを開催 良いものをより長く大切に着ていただくために連携強化

白洋舎(本社:東京都大田区下丸子)とメーカーズシャツ鎌倉(本社:神奈川県鎌倉市雪ノ下)は、2019年9月29日(日)、クリーニングの日(9月29日)に、メーカーズシャツ鎌倉本店にて、「ご家庭の洗濯でシャツを長く着るコツ」と題したお客様参加型のワークショップを開催いたしました。両社は、良いものをより長く着ていただけるよう2011年からメンテナンスプログラムで提携していますが、今後は、さらに連携を強化してまいります。



お客様にシャツを長く大切に着ていただきたい。そのためには、高品質なクリーニングとご家庭での適切な洗濯が欠かせません。良質なものを長期に渡り丁寧に着続けていただけることは、使い捨ての習慣を見直し、環境保護にも役立つと考え、白洋舎とメーカーズシャツ鎌倉(以下、鎌倉シャツ)は、2011年より、サステナビリティやエコの視点から様々な取組みを推進しています。

イタリア・ミラノで開催されたテキスタイルケアの国際大会「グローバル・ベスト・プラクティス・アワード 2018」において、世界中のクリーニング企業350社の中から、白洋舎が総合第2位(世界第2位)に選ばれました。同時に、2つの部門賞のうちの1つである「サステナビリティ大賞」を受賞。この受賞を記念して、両社の取組みをより強化・進展させるべく、クリーニングの日※である9月29日にワークショップの共同開催となりました。

※クリーニングの日は、クリーニング師が持つ技術の良さを消費者に理解してもらうため、全国クリーニング環境衛生同業組合連合会(現在は全国クリーニング生活衛生同業組合連合会)が昭和57年(1982年)に制定したものです。「929=クリーニング」という語呂合わせになっています。

当日は、午前と午後の2回、メーカーズシャツ鎌倉本店にて開催。それぞれ、25名以上のお客様が参加する中、白洋舎担当者が洗剤などの使い方を交えながら「ご家庭の洗濯でシャツを長く着る

コツ」をレクチャー、鎌倉シャツ担当者は「アイロンがけのコツ」を実演。ご家庭での正しいメンテナンスと白洋舎クリーニングの賢い併用の仕方をお伝えしました。参加者からは熱心な質問が飛び交い、良いものを大切に着たいという意識の高さ、エコへの関心の高さを実感いたしました。

白洋舎の社長、松本彰は本ワークショップについて、「白洋舎は創業以来、お客様の声や要望を聞きながら事業発展してきましたが、今回は、直接お客様と対話し交流できる貴重な場となりました。世界大会でサステナビリティ大賞を受賞した白洋舎の取組みを伝えると共に、サステナビリティという観点からクリーニングを考える機会を今後もお客様参加型でつくっていきたいと思います」と述べました。

両社の提携のきっかけは、20年以上前から、白洋舎の社長の松本彰が鎌倉シャツの愛用者、鎌倉シャツの会長の貞末良雄が白洋舎の顧客であったことに遡ります。それぞれの理念に共感する両社は、引き続き、ワークショップを開催するなどクリーニングとサステナビリティに関する啓蒙活動を積極的に推進してまいります。



ワークショップ当日、冒頭で挨拶する白洋舎・社長の松本彰(左)とメーカーズシャツ鎌倉・会長の貞末良雄(右)

白洋舎と鎌倉シャツ メンテナンスプログラム取組み例

- 2011年から鎌倉シャツの店舗でコットンシャツをお買い上げのお客様へ、白洋舎店舗で利用できるシャツクリーニング無料券を提供。
- 2016年、白洋舎が長年のノウハウや技術を活かして家庭用の洗濯洗剤を開発。鎌倉シャツのオンラインショップでも販売し、ご家庭での適切な洗濯と白洋舎クリーニングの併用を推奨。

メンテナンスプログラム ウェブサイトページ

<https://www.shirt.co.jp/contents/hakuyosha/>

白洋舎「グローバル・ベスト・プラクティス・アワード 2018」受賞の詳細は下記リンクをご参照ください。

http://www.hakuyosha.co.jp/shared/pdf/award/sustainability_2018.pdf

鎌倉シャツが考えるサステナビリティ

メーカーズシャツ鎌倉 取締役 生産統括 佐野貴宏

世界中で指摘される様々な廃棄問題。染色・加工場から出る排水問題。早く、より安価に大量に作ろうとすることへの代償が地球環境に様々な負荷を与え、今、急速な見直が求められています。

私達、鎌倉シャツに出来ることは何だろうか？

シャツの製造段階における、染料、水、または主原料である綿などの資源をロスなく使いながら、大量の作り置きもせずに製造販売してきました。

しかし、それだけで良いのだろうか？

ビジネスシャツの平均寿命は1~1.5年と言われていますが、お気に入りのシャツを長年、着ている方もいらっしゃいます。シャツに限らずですが、大切にメンテナンスすれば長く愛用出来るのです。家庭洗剤の種類、洗浄温度、白さを維持する方法、縮みの抑え方、アイロンワークのポイント…。

お気に入りの物だからこそ、長く大切に着たいと思う。そんなお客様と一緒に過ごす貴重な時間をこれからのエコライフに繋げていきたいと思っています。

白洋舎 概要

1906年、東京日本橋呉服町にて創業。翌1907年、日本では初となるドライクリーニングの導入を実現。現在では約700の店舗と約500名のルートスタッフ（お客様のご自宅まで直接往訪し集配を行う自社営業員）による幅広い営業網を日本全国に展開中です。工場技術者や店舗スタッフを対象とした社内資格制度や、洗濯に関する研究を行う洗濯科学研究所等、独自の体制に裏打ちされた技術力と品質を元に、日本におけるクリーニング会社のパイオニアとして長きに渡るご支持をいただいています。また「人々の清潔で、快適な生活空間づくり」への貢献を理念とし、各種ハウスクリーニングのサービスや、ホテル向けリネンのレンタルといった法人向けサービス等の事業も幅広く展開しています。

◎公式HP: www.hakuyosha.co.jp

◎白洋舎のワイシャツクリーニングについて: www.hakuyosha.co.jp/cleaning/clothes/shirt

メーカーズシャツ鎌倉 概要

1993年11月7日、鎌倉で創業。“鎌倉シャツ”の愛称で親しまれ、東京を中心に日本全国で28店舗、ニューヨークで店舗を展開（上海にオープン予定）。縫製は世界最高レベルを誇る日本の工場で行い、生地から縫製にいたるまで、高級シャツの品質でありながら、流通システムの見直しと中間コストの削減によりメンズ、レディースシャツをお求めやすい価格で販売。セールをしない価格の信頼性を取り戻すアパレル業界の新しいビジネスモデルとして、高い評価をいただいています。

2012年10月、ニューヨーク・マディソンアベニュー400に海外初となる「Kamakura Shirts」をオープン。2013年春から英語のグローバルオンラインストアを開設し、2017年12月には中国語のオンラインストア、続いて米国特化のオンラインストアを開設。世界中のお客様へ商品をお届けしています（約84ヶ国からの注文を受注）。

◎日本語HP: www.shirt.co.jp ◎英語HP(グローバル): www.kamakurashirts.net

◎英語HP(米国): www.kamakurashirts.com ◎中国語HP: www.kamakurashirts-china.com

お問い合わせ

株式会社白洋舎 経営企画部 Tel: 03-5732-5111 Fax: 03-5732-5151

メーカーズシャツ鎌倉株式会社 問合せは、株式会社SMRまで

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-1-25 広尾ヴィラージュ3階 Tel: 03-5449-7647 Fax: 03-5449-7651

※株式会社SMRはメーカーズシャツ鎌倉のマーケティング、出店戦略、商品開発を担当しているメーカーズシャツ鎌倉の関連会社です。

担当: 玉置美智子

E-mail: michiko@beatrice-office.com Tel: 090-2669-1397